

令和2年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰被表彰者

【保全活動部門(17件)】

計37名

No.	被表彰者	功績概要		推薦元
1	とくていひえいりかつどうほうじん しなimotoつごさとのかい 特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会 (宮城県)	18年にわたり、営農団体や自然保護団体と連携し、絶滅危惧種であるシナイモツゴの保護活動に取り組むとともに、アメリカザリガニの先駆的な駆除技術を開発する等、自然環境の保全に尽力。	シナイモツゴの保護活動	宮城県
2	はしもと こういち 橋本 孝一 (福島県)	平成12年より、河川の除草・清掃活動や水質調査活動を行うほか、河川に親しむことを目的とした自然体験イベントや小学校での学習支援等、河川環境の保全活動に尽力。	地域の自然環境保護活動	福島県
3	もおかかんきょうばーとなーしつぷかいぎ もおか環境パートナーシップ会議 (栃木県)	平成18年より下草刈りや倒木・枯木処理等の環境整備を実施するとともに、環境教育や環境調査等、多岐にわたる活動を行える団体として、地域への普及活動に尽力。	地域の自然環境保護活動	栃木県
4	やなみしつちほぞんかい 矢並湿地保存会 (愛知県)	21年にわたり、希少種が生息可能な環境づくり及び外来植物の駆除を行い生態系の保全に尽力するとともに、小学生を対象としたガイドの実施や企業と協働で保全活動を実施する等、情報発信にも貢献。	地域の自然環境保護活動	愛知県
5	うちくほかんきょうしせきほぞんかい 内久保環境・史跡保存会 (京都府)	平成15年より希少野生生物であるベニバナヤマシャクヤクの保全活動に取り組み、春と秋には観賞会を実施するなど貴重な自然と歴史文化の保全活動に尽力。	ベニバナヤマシャクヤクの保護活動	京都府
6	いずしみずあおいのかい 出石ミズアオイの会 (兵庫県)	16年の長年にわたり、ミズアオイの保護活動や美化活動により、種の保存が確保されており環境学習が促進されているほか、「ミズアオイを食べる会」等先駆的な活動にも尽力。	ミズアオイの保護活動	兵庫県
7	かわせ ひろし 川瀬 浩 (奈良県)	昭和44年より鳥類の生態・分類・生息状況等の専門的知見により野鳥保護活動を牽引してきたとともに、県民の問い合わせに対するアドバイザー役を担い、自然環境保護の普及啓発活動に尽力。	地域の自然環境保護活動	奈良県
8	かわもとちようしぜんたいすきねつとわーく 川本町自然大好きネットワーク (島根県)	平成16年より県固有種に関する保護団体の設立や草刈作業等を積極的に行い、ふるさと教育の一環として小中学生に取り組みを紹介する等、自然保護と普及啓発に尽力。	地域の自然環境保護活動	島根県
9	ありあけはまのかいひんしよくぶつをかんさつするかい 有明浜の海浜植物を観察する会 (香川県)	37年にわたり、海浜植物の保護や清掃活動に取り組むことにより、海浜植物群落が図られるとともに、観察会や講演会を行う等、生物多様性保護の普及啓発活動に尽力。	地域の自然環境保護活動	香川県
10	えぬびーおーほうじん くまもとらいつぽーと NPO法人 くまもとライフポート (熊本県)	20年にわたり、行政や学校等と連携して生息調査及び保全活動を実施し、勉強会やセミナーにて情報共有することで知識の向上を図り、多くの媒体を用いた広報活動にも尽力。	地域の自然環境保護活動	熊本県
11	ぜんこくやちようみつりようたいさくれんらくかい 全国野鳥密猟対策連絡会 (京都府)	平成4年より「野鳥の密猟対策」というテーマで、都道府県のみならず他団体や個人、警察、行政や海外とも連携し、先駆的なネットワークを構築し、専門性を高め課題解決に貢献。	地域の自然環境保護活動	(公財)日本野鳥の会
12	おぎの こうたろう 荻野 洸太郎 (鹿児島県)	26年にわたり、県の海の生物相調査に携わり、その成果を踏まえ体験型、参加型教育活動を実施するとともに、協会発行の飼育ハンドブックの執筆を行う等、水生生物の保全活動に尽力。	地域の自然環境保護活動	(公社)日本動物園水族館協会

No.	被表彰者	功績概要		推薦元
13	すぎた へいぞう 杉田 平三 (東京都)	昭和48年より、卓越した鳥類のふ化及び育雛技術を活かし、希少鳥類の繁殖に貢献するほか、技術的支援や助言を行う等、人材育成にも尽力。	地域の自然環境保護活動	(公社)日本動物園水族館協会
14	しらの のぶこ 白土 信子 (神奈川県)	19年にわたり、専門分野であるチョウの知識を基に、仙石原湿原の保全に積極的に取り組み、自然環境保全に貢献するとともに、調査研究のコーディネーターとしても尽力。	地域の自然環境保護活動	(一財)自然公園財団
15	はんば よしかず 半場 良一 (山梨県)	平成8年より、アツモリソウの保護活動、人工授粉を実施し自然環境の現状把握に尽力するほか、国立公園内の利用者に対し啓発に取り組む等、環境保全活動に貢献。	アツモリソウの保護活動	関東地方環境事務所
16	いっばんざいだんほうじん わごうかい 一般財団法人 和合会 (長野県)	92年の永年にわたり、志賀高原地域の自然環境を入会地として保全管理を行い、国立公園としての資質を保ってきたほか、車道沿線の修景緑化や森林再生等に取り組む、環境保全に尽力。	地域の自然環境保護活動	信越自然環境事務所
17	いっばんざいだんほうじん きょうえきかい 一般財団法人 共益会 (長野県)	92年の永年にわたり、志賀高原地域の自然環境を入会地として保全管理を行い、国立公園としての資質を保ってきたほか、スキー場開発時には長期間の調整による無秩序化を防ぐ等環境保全に尽力。	地域の自然環境保護活動	信越自然環境事務所

【いきもの環境づくり・みどり部門(5件)】

No.	被表彰者	功績概要		
18	あらはたふじほぞんかい 荒幡富士保存会 (埼玉県)	50年にわたり希少な林床植物が生存可能な良好な環境整備に取り組むとともに、清掃活動を実施することで幅広い世代に自然保護意識や、文化・歴史の継承に貢献。	環境整備活動	埼玉県
19	わたなべ ひでお 渡邊 英夫 (神奈川県)	昭和62年より、自然体験活動や森林環境教育を通じて、日々の暮らしの中における自然の大切さについて啓発活動を行うなかで、子どもたちの豊かな人間性を育む等、環境保全活動に尽力。	自然とのふれあい活動	神奈川県
20	いちのみやへいせいほたるのかい 一宮平成ホタルの会 (愛知県)	20年にわたりホタルの飼育をはじめ、地域のネットワークづくり、環境教育の指導・支援を行うとともに、ホタル観賞会の開催や清掃活動等、環境保全に関する取組にも貢献。	ホタルの保護活動	愛知県
21	つがかんつりーくらぶ 都賀カントリー倶楽部 (栃木県)	35年にわたり、県の学校や公園、福祉施設等の社会公共施設における植樹・環境保全・普及啓発等の環境緑化事業の推進に貢献し、自然環境保護に尽力。	緑化普及の推進	(公社)ゴルフ緑化促進会
22	いわもと まさのり 岩本 昌憲 (茨城県)	平成9年より野鳥や野草の公開講座を開設し、自然保護思想の普及啓発に貢献するほか、植生調査を行い環境保全の基礎となるデータの収集に取り組むなど多岐にわたり尽力。	自然とのふれあい活動	(公財)日本鳥類保護連盟

【自然ふれあい部門(9件)】

No.	被表彰者	功績概要		
23	はねいし てるひこ 羽根石 晃彦 (北海道)	平成15年より地域での自然への理解のため、自然体験活動や自然調査、環境教育活動を実施し、子どもをはじめ多くの人々に対する自然環境保全の普及啓発活動に尽力。	自然環境学習	北海道
24	おやま のぶゆき 小山 信行 (青森県)	55年にわたり、広く野鳥とのふれあいの場を創出し、愛護思想の普及に貢献したほか、野鳥の生息環境の保全活動や野鳥違反飼育取り締まり等の活動に尽力。	自然とのふれあい活動	青森県

No.	被表彰者	功績概要		推薦元
25	きむら みのる 木村 稔 (千葉県)	昭和51年より野鳥の調査・保護活動に尽力するとともに、地域のイベントや自然観察会などを通して、幅広い世代に対する自然環境への普及啓発活動に貢献。	野鳥の保護活動	千葉県
26	やました たけし 山下 武 (愛媛県)	昭和48年より永年にわたり、登山道の整備及び美化活動、登山者へのガイド等、自然環境の保全・普及活動に尽力し、子どもたちに対し自然観察会を実施することで更なる啓発活動に貢献。	自然とのふれあい活動	愛媛県
27	とくていひえいりかつどうほうじん さいじょうぜんがっこう 特定非営利活動法人 西条自然学校 (愛媛県)	15年にわたり、幅広い世代に対し自然観察会や勉強会を開催することで自然保護意識の向上を図るほか、全国規模の事業へ積極的に協力する等、自然保護思想の普及に尽力。	自然環境学習	愛媛県
28	まつお たかのり 松尾 公則 (長崎県)	平成5年より、市が保有するビオトープにおける生物多様性確保のための管理手法に関する助言や、自然観察会の実施に取り組むことにより、環境保全活動の普及啓発に尽力。	自然環境学習	長崎県
29	えぬびーおーほうじん ころぼっくる・プロジェクト NPO法人 コロボックル・プロジェクト (熊本県)	平成16年より親子探検隊の講師として幅広い世代に里山の大切さを伝え、理解の浸透に努めるとともに、里地里山に生息する特徴的な種の現状把握と生態系保全に尽力。	自然とのふれあい活動	熊本県
30	たかはし みちこ 高橋 通子 (東京都)	22年にわたり、自然とのふれあいを体験できるツアーの考案や、安全面を考慮した山岳ガイドの養成、多岐多様なアクティビティを実践的に紹介する等、自然環境の普及啓発活動に尽力。	自然とのふれあい活動	日本山岳ガイド協会
31	NPOほうじん ぼうけんのかぎくーん NPO法人 冒険の鍵クーン (秋田県)	平成16年より、キャンプ等自然体験活動を通じて、環境教育や鳥獣保護の思想普及啓発に尽力するほか、ブナの植樹活動の実施や、特定外来生物を駆除するなど自然回復に貢献。	自然環境学習	東北地方環境事務所

【調査・学術研究部門(6件)】

No.	被表彰者	功績概要		推薦元
32	あおもりしぜんしけんきゅうかい 青森自然誌研究会 (青森県)	平成7年より、青森県レッドデータブック編集の中心的役割を果たすとともに、会誌に蓄積された自然環境情報が行政や調査研究で広く活用される等、自然環境啓蒙活動に貢献。	動植物の調査・研究	青森県
33	たけまる かつろう 竹丸 勝朗 (宮城県)	58年にわたり、野鳥の生態調査に従事し希少野生動植物のレッドデータブックのとりまとめを行ったほか、東日本大震災の復旧工事において助言を行い、自然環境の普及啓発に尽力。	野鳥の調査・研究	宮城県
34	やまざき ひでお 山崎 秀雄 (千葉県)	27年にわたり、昆虫類を中心とした調査研究を行いレッドデータブックの作成に尽力するとともに、県の環境調整検討委員会委員を担う等、自然環境保全及び生物多様性保全に貢献。	昆虫類の調査・研究	千葉県
35	おおき きみひこ 大木 公彦 (鹿児島県)	昭和51年より地質学に関する調査・研究のほか、地域の食や暮らし、文化・歴史などを捉えた普及啓発活動に取り組み、エコツーリズム推進アドバイザーとしても高い専門性を活かしながら普及啓発活動に尽力。	地質学の調査・研究	鹿児島県

No.	被表彰者	功績概要		推薦元
36	たてやまるーとりよっかけんきゅういんかい 立山ルート緑化研究委員会 (富山県)	53年にわたり、地質・植生・自然遷移の過程を考慮した植栽試験を実施し、施設の事業主体に助言等を行うとともに、施行後のモニタリングに継続して取り組む等、環境整備に尽力。	植生・植物の調査・研究	信越自然環境事務所
37	やたがい しげあき 矢田貝 繁明 (鳥取県)	平成10年より、野生調査を実施し、ベニバナヤマシャクヤク等を再確認したほか、マツラン等を県内で初めて確認する等、希少植物の生育環境保全のための活動に尽力。	植生・植物の調査・研究	中国四国地方環境事務所